## PATENT COOPERATION TREATY



# **PCT**

#### INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

tion	PATENT COOPERATION T	REATY PCT/JP20
aslati	PCT	
anslation internat	TIONAL PRELIMINARY EXAM	INATION REPORT
	(PCT Article 36 and Rule 70	))
Applicant's or agent's file reference FP385PCT		otification of Transmittal of Internary Examination Report (Form PCT/IPE
International application No. PCT/JP2003/014639	International filing date (day/month/year 18 November 2003 (18.11.2003	
International Patent Classification (IPC) or		/
H02G 3/16, H05K 7/06		
Applicant	INTA CUM I TO	
·	HITACHI, LTD.	
1. This international preliminary exa	mination report has been prepared by this Ir	ternational Preliminary Examining Auth
and is transmitted to the applicant	-	
2. This REPORT consists of a total of	of sheets, including this cov	er sheet.
	anied by ANNEXES, i.e., sheets of the descr	
	for this report and/or sheets containing rectine Administrative Instructions under the PC	
These annexes consist of a	total of sheets.	
3. This report contains indications re	-	
I Basis of the report	t .	
II Priority		
III Non-establishmen	t of opinion with regard to novelty, inventiv	e step and industrial applicability
IV Lack of unity of in	nvention	
V Reasoned stateme citations and expla	nt under Article 35(2) with regard to noveltenations supporting such statement	, inventive step or industrial applicabilit
VI Certain document	s cited	
<u> </u>	the international application	
· 🗀	ons on the international application	
VIII SSIMILI SCOOLIMA	on the international appropriation	
Date of submission of the demand	Date of completi	on of this report
18 November 2003 (18	.11.2003) 2	1 January 2004 (21.01.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized office	er
Facsimile No.	Telephone No.	

## INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/014639

<b>I.</b> 1	Basis	of the repo	ort
1.	With	regard to the	he elements of the international application:*
	$\boxtimes$	the intern	ational application as originally filed
		the descri	iption:
		pages	, as originally filed
		pages	, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of
		the claims	s:
		pages _	, as originally filed
		pages _	, as amended (together with any statement under Article 19
		pages _	, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of
		the drawi	ngs:
		pages	, as originally filed
		pages _	, filed with the demand
		pages _	, filed with the letter of
	☐ t	he sequenc	ce listing part of the description:
		pages _	, as originally filed
		pages	, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of
2.	the ir	nternational e elements the langu the langu	the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which lapplication was filed, unless otherwise indicated under this item.  were available or furnished to this Authority in the following language which is: nage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
		or 55.3).	page of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/
3.	With prelin	minary exa	o any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international unination was carried out on the basis of the sequence listing:
	님		d in the international application in written form.
	H	_	ether with the international application in computer readable form.
	H		I subsequently to this Authority in written form.
	H		I subsequently to this Authority in computer readable form.
	L		ement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the onal application as filed has been furnished.
		The state	ement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has nished.
4.		The ame	ndments have resulted in the cancellation of:
		[ ] th	ne description, pages
			e claims, Nos.
			ne drawings, sheets/fig
5.			rt has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**
*	in th	acement sh is report o 70.17).	eets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16
**		•	nt sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

## INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/14639

tatement			
Novelty (N)	Claims	1-5	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	1-5	YES
	Claims		МО
Industrial applicability (IA)	Claims	1-5	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: JP, 2002-218629, A (Nissan Motor Co., Ltd.), 02 August, 2002

Document 2: JP, 8-79936, A (Yazaki Corp.), 22 March, 1996

Document 3: US, 2002/0003377, A1 (Yuasa et al.), 10 June, 2002

The inventions of claims 1-5 are not described in any of the documents cited in the ISR, nor are they obvious to a person skilled in the art.

#### 力 条 約

REC'D 0'6 FEB 2004 **POT** WIPO

PCT

#### 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人	の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。
	出題日 月.年) 18.11.2003 (日.月.年)
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 7 H02G3	/16 H05K7/06
出願人·(氏名又は名称) 株式会社日立集	作所
1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予	備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含	めて全部で3 ページからなる。
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含	t.
I x 国際予備審査報告の基礎	·
Ⅱ	
Ⅲ Ⅲ 新規性、進歩性又は産業上の利	川用可能性についての国際予備審査報告の不作成
IV 照明の単一性の欠如	
V x PCT35条(2)に規定する新 の文献及び説明	規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるため
VI ある種の引用文献	
VII 国際出願の不備	
VII 国際出願に対する意見	
国際予備審査の請求客を受理した日	国際予備審査報告を作成した日
18.11.2003	21.01.2004         特許庁審査官(権限のある職員)       4R 9265

坂本 蒸昭

電話番号 03-3581-1101 内線 6738

日本国特許庁(IPEA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区酸が関三丁目4番3号

I.	1	国際予備審査報	告の	基礎		
1.	F	この国際予備報 な答するために PCT規則70.	提出	された差し替え月	特類に基づいて作成 用紙は、この報告書	された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
	х	出願時の国際	祖原:	書類		
		明細書 明細書 明細書	第一第一		ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求審と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
		請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲			項、 項、 	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
		図面 図面 ・	第 - 第 -		ページ/E ページ/E ページ/E	図、 出願時に提出されたもの 図、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 図、 付の書簡と共に提出されたもの
		明細書の配列 明細書の配列 明細書の配列	リ表の	部分 第	ページ、 ページ、 	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求魯と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
2.	-	上記の出願書類	質の言	語は、下記に示	す場合を除くほか、	この国際出願の言語である。
	-	上記の書類は、	下記	の言語である	語で	<b>ある。</b>
		РСТ規	則48.	3(b)にいう国際:		いう翻訳文の言語 または55.3にいう翻訳文の言語
з.		この国際出願に	は、ヌ	クレオチド又は	アミノ酸配列を含ん	でおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。
		□ この国際 □ 出願後に □ 出願後に □ 出願後に ・ 書面によ があった	出 、 、 よ よ よ よ よ よ る に 。	の国際予備審査 の国際予備審査 した <b>書面による</b> 配った 列表に記載した配	- 磁気ディスクによる (または調査) 機関( (または調査) 機関( 己列表が出願時におし 己列と磁気ディスク)	る配列表 に提出された審面による配列表 に提出された磁気ディスクによる配列表 ける国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述 による配列表に記録した配列が同一である旨の陳述春の提出
4.		] 明細書 ] 請求の範囲	第 . 第 .	) <b>書類が削除され</b>	ページ 項	
5.		れるので、	備審選 その者	正がされなかっ	に示したように、 たものとして作成し	ミージ/図 前正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認めら した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上 体報告に添付する。)

・ 文献及び説明		
	•	
新規性(N)	請求の範囲 <u>1-5</u> 請求の範囲	
	請求の範囲	· .
進歩性(IS)	: 請求の範囲 <u>1-5</u>	
	請求の範囲	無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-5	有
	請求の範囲	無
文献及び説明(PCT規則70.7)		
文献1:JP 2002-218629 A(日産	自動車株式会社) 2002. 08. 02	
2:JP 8-79936 A(矢崎総業 3:US 2002/0003377 A1(Yu	(本文元) 1996. 03. 22 lasa et al.) 2002. 06. 10	
請求の範囲1-5に記載された	発明け 国際調査報告に引用されたいる	デれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	<b>げれの文献にも</b>
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1−5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にも	発明は、国際調査報告に引用されたいす とって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいでとって自明なものでもない。 ・	デれの文献にも ・
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいでとって自明なものでもない。	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいでとって自明なものでもない。 ・	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された 記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。 ・	ずれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にも	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。	がれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にも	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。	ずれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。 ・	げれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にも	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。	ずれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。	でれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にと	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。 ・	でれの文献にも
請求の範囲1-5に記載された記載されておらず、当業者にも	発明は、国際調査報告に引用されたいで とって自明なものでもない。	でれの文献にも